

2024年5月27日

各位

三井住友信託銀行株式会社

松山市、国立大学法人愛媛大学、NES株式会社との連携協定締結について

三井住友信託銀行株式会社(取締役社長:大山 一也、以下「当社」)は、松山市(市長:野志 克仁)、国立大学法人愛媛大学(学長:仁科 弘重、以下「愛媛大学」)、NES株式会社(代表取締役:今川 信宏、以下「NES」)と起業家教育および起業支援に関する連携協定(以下「本協定」)を締結いたしました。

1. 本件の背景・目的

我が国の重要課題である「活力ある自律した地域経済」と「持続可能な社会システム」構築のため、大学等の研究や技術力の強化を行うとともに、地域関係当事者の連携をより推進していくことが求められています。

当社は、「社会的価値創出と経済的価値創出の両立」を経営の根幹に据え、社会課題解決型の新たな金融仲介機能を発揮することで、地域経済の中軸を担う自治体、大学、企業などのステークホルダーを有機的に繋ぎ、地域のエコシステムを構築していくことを目指しています。

松山市、愛媛大学、NESそして当社の4者で連携協定を締結し、相互の連携を強化し、起業家教育や地域課題解決に向けた研究推進に取り組みます。また、大学発ベンチャーおよびスタートアップの創出・育成など起業支援にも取り組み、地域社会の活性化を目指します。

2. 本協定の概要

松山市、愛媛大学、NESと当社は、主に以下の事項について相互に連携・協力を行います。

- セミナー、コンテストなどを通じたアントレプレナーシップの醸成や、起業に必要な知識・スキルを習得するための教育プログラムの実施など、起業家教育に関すること
- 大学発ベンチャーおよびスタートアップの創出・育成など起業支援に関すること
- 研究シーズの社会実装支援に関すること
- 地域課題解決に向けた研究推進に関すること

以上